
クロリナ

夢来

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

クロリナ

【Nコード】

N0267W

【作者名】

夢来

【あらすじ】

憎い、憎い……妬ましい。

今、私の目の前にいる人間が、酷く、酷く 腹立たしい。

憎い、憎い……妬ましい。

今、私の目の前にいる人間が、酷く、酷く　腹立たしい。

少女の名はクロリナ。人々は彼女をそう呼ぶ。

人の持つ嫉妬やストレスの中に潜み、何か些細なきっかけさえあれば、ひょっこりとその姿を現す。

“神出鬼没のクロリナ”。

人々は彼女をそう呼ぶ……。

「……ちつ、バカップルめ！　イチヤイチヤイチヤイヤがって……！　……教室のドアの真ん前に群がんな！　通行の邪魔だろが……！　大体こちとらお前らのリア充っ振りなんかによ更々興味なんだよ……。あんなん一種の公害だ！　……タヒね！　リア充。爆発しろ！　リア充！」

とある学校の教室内で、一人の少女がそうこちた。少女は教室の一番後ろの席にどっかりと腰を下ろし、前側にある出入口ドアを睨み付けていた。

そこにはいかにも最近付き合いましたと言わんばかりのオーラを醸し出す一組の男女がいて、少女は彼らに向けた言葉を唇から溢していたようである。

「ちよっ……逃げてえ！　そのカップルの人お！　鈴木がなんか呪いの言葉吐いてるからあ！」

「うわぁ……またか、あいつは」

「里奈ちゃん最近疲れてるんだよ。……ほら、週末だし」

「それにしたってタヒねとか言い出してるけど……」

「それは……うん。まあ、あれだよ」

“少女”の名は鈴木里奈。“彼女”の名はクロリナ。
二人は一心同体にして紙一重の存在。

「……まさに黒里奈」

人々は彼女をそう呼ぶ。

（後書き）

これは以前投稿したものを誤って消してしまい、再投稿したものです。内容は変えてません。

執筆中小説の整理をしていたらバックアップがあっただので載せました。

以上後書き、夢来でした。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0267w/>

クロリナ

2011年10月8日10時30分発行